

令和4年度 事業報告書

令和4年9月1日～令和5年8月31日

NPO 法人新・障害者支援機構 RayV

1 事業の成果

令和4年度は、令和3年度の活動の中心であった「インターネットを中心とした情報収集と発信」に加え、配布用のパンフレット、リーフレットの作成及び配布のために以下の活動を行った。

- ・障害者就労移行支援事業所での取材活動
- ・障害者就労に関する事業展開を検討している企業との意見交換
- ・障害者雇用に関するイベント、勉強会への当事者としての情報収集。参加、参加者へのインタビュー
- ・上記活動の内容を記事としたリーフレットの作成、SNS・HPでの公開

設立初年度からの活動資金不足は最大の課題だが、その制限下にあっても、取材活動設立目的から全くぶれることのない活動を行ったこと。当法人活動の活動についての講演依頼の話やメディアからの取材申し入れがあったことで、当法人の活動に大きな需要があることを強く確認できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【100】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
障害者雇用の実態調査事業	障害者雇用の当事者(利用者・支援者・雇用者)対象のアンケート実施。障害者雇用勉強会での情報交換。	随時	障害者雇用セミナー会場、SNS、HP	3人	障害者雇用当事者、支援者、雇用担当者	不特定多数	30
障害者雇用に関する情報発信事業	障害者雇用制度についての最新情報を収集しPDF形式パンフレットの配信。SNS、HPの情報発信。	随時	SNS、ホームページ	4人	障害者雇用利用者、利用予定者	不特定多数	40
精神疾患に情報周知事業	精神疾患を持つ当事者(支援者、雇用主、就労移行支援事業の検討者含む)の体験の発信。	随時	SNS、HP	3人	障害者雇用利用者、利用予定者	不特定多数	10
障害者雇用における相談事業	障害者当事者(家族含む)への生活保護利用相談、行政サービスの支援。	随時	東京都内(聴き取り)、SNS、ホームページ	1人	障害者雇用利用者、その当事者、及び利用予定者	不特定多数	20
職業能力の開発を支援する活動	本年度は実施せず						